

活動テーマ

緑を育て、川を守り、地球にやさしくしよう

東近江市立能登川南
小学校

環境グループを支える委員会

環境グループ

名称	エコスクール委員会
構成人数	22人



名称	エコスクール支援委員会
構成人数	20人
主な構成メンバー	地域の有識者、博物館職員、埋蔵文化財センター職員、地元高等学校、PTA会長、学校職員、エコの児童

エコ・スクールの活動に重要な3つの視点の取組

子どもたちの主体的な取組

常時行動

節水のよびかけ

節電の呼びかけ

リサイクルの呼びかけ

今後の活動へのつながり

全校児童へ呼びかけをしながら、さらに全校的な活動へと高めていきたい。

そして、地域へと活動の輪を広げていきたい。

地域との関わりについて

本校の活動は、学校だけでなく、地域へと広がっている。そして、地域の方々の支援があるからこそ、本校の活動は継続できる。

今後も、地域や、そこに生活する人々との関わりを大切にしていきたいと考える。

主な活動内容紹介

年間を通じて、子どもたち自身が出来るエコ活動に取り組むため、エコスクール委員会が中心となって、節水・節電・リサイクル活動を実施。

これらの常時活動とは別に週1回の河川の水質調査やクラスから出るゴミの計量、内容調べ等を行い、委員会活動の中で反省をし、次の活動に向けて計画、活動を行っている。



子どもたちの声や感想など



節電、節水、ゴミのチェックをすることにより、水の出しっぱなしや電気の消し忘れが減ったのがうれしかったです。(6年生)

クラスから出るゴミの量も減り、裏面活用できる紙が捨てられなくなってきた(6年生)